

コミュニティ部会 H24年度活動報告書

- 1 行事名 みどりのつどい
- 2 実施期間 平成24年5月19日(土) 10時～15時
- 3 実施場所 施設名 堺市南区桃山台 西原公園及びグラウンド
所在地 堺市南区桃山台1丁付近
- 4 主催者名：みどりのつどい実行委員会（泉北ニュータウン学会コミュニティ部会）
- 5 後援：大阪府教育委員会、堺市、堺市教育委員会、堺市社会福祉協議会
南大阪地域大学コンソーシアム

6 事業の概要

当日は、晴天に恵まれ堺市や和泉市、大阪狭山市などを含む南大阪で活動している市民活動団体（自治会関連団体・ボランティア・趣味・サークル・NPOなど）等が、90ブースを出展し、会場を福祉&障害・防犯&防災・教育&子育て・国際交流・歴史&文化&芸術・環境&自然・健康&スポーツ・食育などの分野ごとのエリアに分けたブース出展を行い、それぞれの分野内で民学産官のネットワークの構築を図りました。

今年は東日本大震災の復興支援イベントとして、場内では、義援金の募金箱設置や復興支援チャリティライブを行い、南区役所担当で今春、西原公園に設置された防災トイレの見学コーナー、防災パネル展示を行いました。具体的には以下事業を実施しました。

①PRブース：36団体出展

参加者PRブースと同時にバザー並行して開催しました。

②バザーブース：7団体出展

大阪府地域コーディネーター連絡協議会&地域コーディネーター堺連絡協議会では、子どもバザーとして地域の子ども達が自分達だけでバザーを開催しました。

③食べ物ブース：10団体出展

そば打ち、おでん、フライドチキン、珈琲店等。イベント会場内の空腹を満たしました。

④ステージ：24団体出場

ステージ1（大）とステージ2（小）に分かれ、地域の中で活動している団体や個人の方に日頃の成果を発表して頂く機会を設けました。

⑤フリーマーケット：13団体出展

市民からフリーマーケットを募集し出展しました。

⑥“ジャンボ迷路”コーナー

毎年秋に開催しているジャンボ迷路を開催、数百人の子ども達が参加。

⑦こどもバザーコーナー

参加数39件のこども達に参加頂きました。当日の売り上げの10%をユニセフ募金（東日本大震災）総額：5,595円しました。参加者の中にはほとんどを寄付してくれた親子もいました。小中高等学校等3校の校長先生にご来場頂き、「児童・生徒が様々な体験をしたり発表の場として、役立っている。」と、貴重なお言葉を頂きました。

⑧縁日コーナー

場内で、縁日5種目（ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい、わなげ、わたがし、射的）を行い、多くの子ども達が参加しました。

⑨親子そば打ち体験教室

粉と水だけで作るそば打ちを体験して「自作のそば」を美味しく食べることが出来ました。

⑩復興支援企画

東日本復興支援イベントとして、義援金の募集およびチャリティライブを実施しました。

⑪防災コーナー

西原公園に設置された防災トイレ（12基）の見学コーナー、防災のパネル展示

⑫子供楽器体験コーナー

ステージコーナーで楽器体験ができるコーナーを設けました。

<実行委員会参加団体名>

堺市南区役所／愛のケア工房はるか／赤坂台こどもひろば／NPO法人ASUの会／生きがいワーカーズ創の会／生きがいワーカーズザアースさかい／NPO法人いっちゃんクラブ／生きがいワーカーズ豊田菜園くらぶ／エスコープ大阪 泉ヶ丘・梅・光明池地域委員会／カトレアの会／グループあい／(社福)コスモス せんぼく障害者作業所／(社福)コスモスふれあいの里かたくら／堺SA連絡協議会／菜食ファーム／NPO法人SEIN／新光明池幼稚園／NPO法人すまいるセンター／すまいるフォトサークル／泉北そば打ち普及の会／泉北の美術を育てる会／大阪府地域コーディネーター連絡協議会／地域コーディネーター堺連絡会／どぼくおもしろクラブ-堺／NPO法人ナルク泉北／晴美台よさこいソーラン同好会／若菜会／街づくり夢基金／(社福)美木多園／みんなのひろばはっぴいえんど／南大阪チアリーディングクラブ／和太鼓 堺どんど鼓会／帝塚山学院大学 松本ゼミ／プール学院大学 子ども教育学科／桃山学院大学 津田ゼミ・留学生グループ／大生警備／泉北興業／西上建設／ニシケンホームセンター／(有)都麗美券ケンタッキーフライドチキン／NPO 法人福祉ワーカーズ 泉ヶ丘ホブ／ギャラリーみなみかぜ／学研教室／泉北高速鉄道／堺市公園協会／堺市都市緑化センター／ジャンボ迷路実行委員会

7 事業の成果

お互いの活動を直接見聞きし、地域間・団体間の小地域ネットワークを構築することが出来ました。また、参加団体に関する情報（分野別およびエリア別の分類一覧表作成予定）を提供することにより、市民の方に市民活動への理解を高め、身近に感じて頂きました。また、子ども達が地域の市民活動団体や留学生と触れ合う機会を設け異世代間また国際交流をはかる機会も設けました。

当日の復興支援として集まった義援金は、日本赤十字社を通して被災地への送金を行いました。

当日参加者からの義援金	82,055円
出展者売上からの寄付	19,471円
実行委員会の余剰金	<u>91,220円</u>
義援金 合計	192,746円

8 市民参加の状況

一般市民の方	9,000人
一般ボランティア（含、看護師3名）	30名
学生ボランティア（高校生・大学生）	90名